



MANUAL
PIEPS
DSP PRO
DSP SPORT



PREMIUM
ALPINE
PERFORMANCE

www.pieps.com

3ステップ クイックスタート

ビーブスDSP PRO/DSP SPORTをバックパックから取り出しましょう。

ステップ1:

キャリングハーネスを準備します。ショルダーストラップのループを頭の後ろへ回し、背中周りのポテイストラップとバックルを固定し、適切な長さに調整します。

ステップ2:

ビーブスDSP PRO/DSP SPORTのスイッチを入れ、セルフチェックの結果を待ちます。

ステップ3:

ビーブスDSP PRO/DSP SPORTをキャリングハーネスへ戻し、ツアーへ出発します。

警告!

ビーブスの音量レベルは100dB(デシベル)に達することがあり、あなたの聴覚に影響を及ぼす可能性があります。ビーブとあなたの耳との最少距離が常に50cmの間にあることを確認して下さい。



ビーブスの推奨携帯方法:

ビーブスDSP PRO/DSP SPORTの携帯は付属のキャリングケースの使用を推奨します。ネオプレーン素材は耐水性に優れており、トランスミットライトにより動作状況の確認も可能です。“クイックプルシステム”は緊急時の取出しが容易でビーブスDSP PRO/DSP SPORTに素早くアクセスすることができます。ケースへ収納する際はディスプレイ側を身体に向けてます(画像参照)。



„Quick-Pull-System“

キャリングケース無しで携帯する場合のハンドループが付属しています。ハンドループはビーブスDSP PRO/DSP SPORTが捜索中にあなたの手元から失われないように固定することができます。

スイッチオン | セルフチェック

ロックボタンを押しながらメインスイッチを‘SEARCH(捜索)’までスライドさせます。次にロックボタンを放し、メインスイッチを‘SEND(送信)’へスライドさせます。DSP PRO/DSP SPORTは、SEND(送信)モードになります。

スイッチを入れると同時に、広範囲にセルフチェックが開始されます。関連する全ての電子機器がチェックされ最新のファーム(Vr)が表示されます。セルフチェック中は5m以内に他のビーブ、電氣的、磁氣的な影響を及ぼすものから離れるようにして下さい。

セルフチェックが正常だった場合、ディスプレイに‘OK’と表示されます。ビーブにトラブルがある場合、警告音と警告表示で‘E’が表示されます。(詳しくは警告コードの章をご覧ください) 電氣的、磁氣的な干渉の無い場所で継続的に警告が表示された場合、ビーブスDSP PRO/DSP SPORTは完全に機能しません。使用を停止し、販売店または輸入販売元へお問い合わせ下さい。



ディスプレイ
ファームウェアバージョン



ディスプレイ
セルフチェック OK



ディスプレイ
セルフチェック
エラー

ビーブチェック/グループチェック

ビーブスは全てのユーザーに対し、ツアー前にビーブのセルフチェックを実施することを推奨します! あなたのビーブスDSP PRO/DSP SPORTは高度なグループチェック機能を搭載しています。あなたのパートナーが持つビーブが正確な信号を送信し、周波数が規格に準拠し正しく機能しているのかチェックするのに効果的です。



ビーコンチェック/グループチェック

グループチェック機能の起動

1. ピーブスDSP PRO/DSP SPORTをSEND (送信)にします。
2. 'CH'が表示されるまで待ちます (CH = CHECK)
3. マークボタンを押し続けます。



3秒間

グループチェック機能はマークボタンを押し続けている間有効です。グループチェック機能を終了するにはマークボタンを離します。3秒後、自動的にSEND (送信)モードに切り替わります。カウントダウン中は、グループ・チェック機能を再起動することができます。

グループチェックモードは最大範囲1mです!



距離が1m以上あるは送信していません。

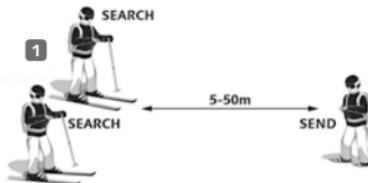
デバイスは送信しています。

許容範囲外の周波数

次のようにビーコンチェックを行ってください:

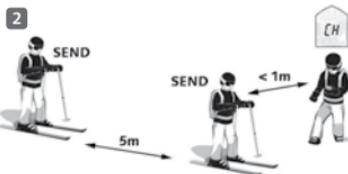
(1) 受信操作

グループリーダー SEND (送信)モード送信していますか? 全ての人 SEARCH (受信/検索)モード 受信していますか?



(2) 送信操作

グループリーダーはグループチェック機能を起動します。他のメンバーはSEND (送信)モードにし、送信していますか?



ヒント! 受信操作は長い距離でのレンジテストにおいても可能です。

SEND (送信)モード

ロックを押してメインスイッチを"SEND (送信)"の位置にします。ディスプレイに送信マーク (点滅)、電池残量、送信アンテナが表示されます。さらに送信信号と同調してLEDが点滅します。

ツアーの間は常に"SEND (送信)"モードであることを確認して下さい。ピーブスDSP PRO/DSP SPORTは(457kHz)の送信信号を連続して送り続け、その送信信号は他の全てのビーコン(EN300718)により受信されます。



インテリジェントトランスミッターは"SEND (送信)"モードで最大限のサポートを提供します。

ピーブスDSP PRO/DSP SPORTのインテリジェントトランスミッターは緊急時により速く、効果的に機能します。

オートアンテナスイッチ

送信アンテナが外部からの干渉 (例えば携帯電話) を介して影響を受けた場合、ビーコンを受信する範囲は直接 (30%以上減少) 影響を受けます。

ピーブスDSP PRO/DSP SPORTは常に受信最大範囲の最も強いアンテナを送信しています。

アイブロープサポート*

ピーブスのアイブロープサポート*を持つ全てのビーコンの送信信号を一時的に停止することができます。重複した信号が除外され、次に強い送信信号がビーコンのディスプレイに表示されます。ピーブスのアイブロープサポートは複数の埋没状況において最大のサポートをします。'複数の埋没者'の章を参照。ピーブスのアイブロープサポートは複数の埋没者において最適な解決法を提供します!

*アイブロープサポートを持つビーコンは次の通りです。PIEPS DSP PRO, PIEPS DSP SPORT, PIEPS DSP (ソフトウェアバージョン5.0以上), PIEPS DSP TOUR, PIEPS FREERIDE

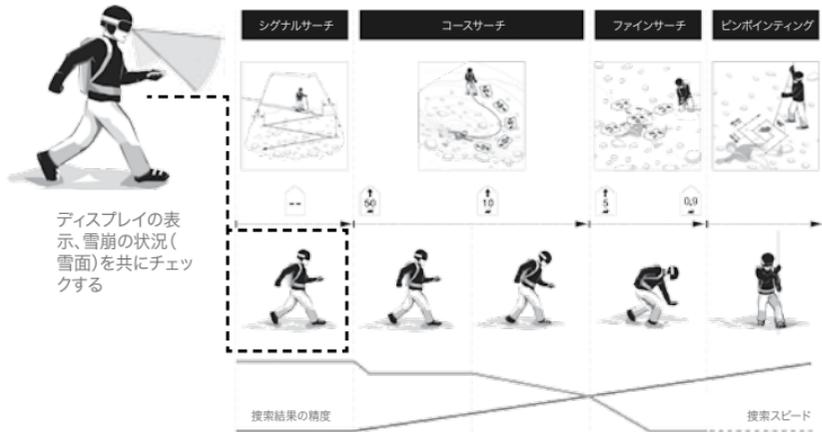
さらに詳しい情報は www.pieps.com で見つけることができます。



雪崩発生

もし、グループの他のメンバーが埋まっていないくて、チームでの能率的な探索と救助活動が可能であれば埋没者を救出できる確率は高くなります。雪崩発生直後の最も大切なことは、周囲のメンバーに警報を発生し、落ち着いて冷静に観察することです。

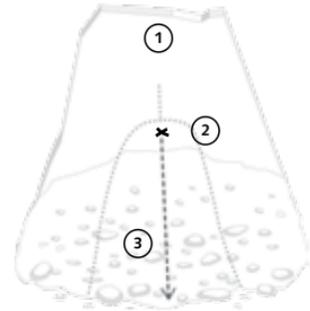
- ① 冷静に落ち着き、状況を判断します：
他に危険はありませんか？
埋没者数は何人ですか？
探索エリアを決定します！
- ② 救助要請の電話をかけて下さい(最大2分):
電話が通じなければ付近にいる人か山小屋に連絡を依頼します。
- ③ 埋没者探索
シグナルサーチ(目+耳、ビーコン)
クロスサーチ(最初の信号より探索開始)
ファインサーチ(5m以内まで近づく)
ピンポインティング(規則的なプロービング)
- ④ 掘り出し：埋没者のエアポケットに気を付けながら掘り出します。
- ⑤ ファーストエイド：口・鼻の気道確保。体温が奪われない様に寒さ対策。
- ⑥ 救助



サーチモード | シグナルサーチ

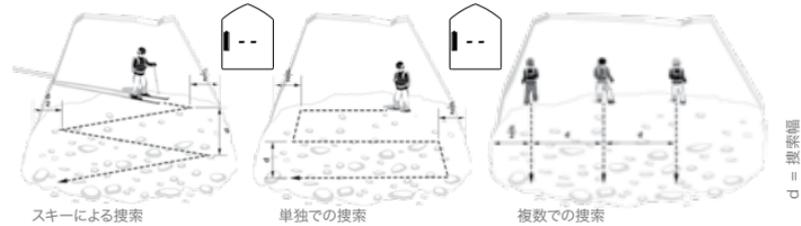
メインスイッチをSEARCH(受信/探索)モードにセットします。

雪崩のコースを観察し、犠牲者が雪崩に遭遇した地点(1)と消失点(2)をできるだけ正確に特定して下さい。これらのポイントの延長が雪崩の方向(3)を示します。この左右が第一の探索エリアになります。



- 1 雪崩との遭遇点
- 2 消失点
- 3 雪崩の方向

あなたは現在、初期探索を開始しました。ビーブスDSP PRO/DSP SPORTは、円形の受信範囲を持って最初の信号の方向と距離を表示します。同時に最大の受信範囲の中にある全ての埋没者の信号を受信します。最初の信号を受信するために、限定された探索エリアに沿って指定された探索幅で素早く行動します。DSP PROの場合で60m、DSP SPORTの場合で50mが目安です。



重要! 全ての関係者(観察者を含む)がビーコンを探索(受信)モードに切り替えなければなりません。あらゆる電子機器(携帯電話、ラジオ等)の電源を切り、金属製の製品を探索する付近から取り除きます。

コースサーチ

(1) ビースDSP PRO/DSP SPORTは信号を受信するとすぐに埋没者までの距離と方向、埋没者の数を表示します。検索範囲の中の埋没者の数がディスプレイに表示されます。表示された矢印と距離に従い検索をします。

(2) ビースDSP PRO/DSP SPORTに表示された距離は次第に小さくなります。もし表示された距離が大きくなる時は、検索方向を180°転換して逆方向へ進んで下さい。

① 埋没者の数



② 方向表示

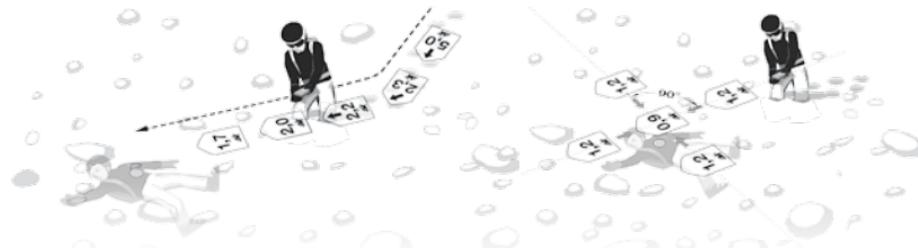


重要!
検索は急がずに冷静に集中して行動します!

ファインサーチ

- (1) 埋没者まで5m付近に近づいたら歩くスピードを緩めます(50cm/秒)。埋没者のビーコンとの距離の最小値を見つけるために、ビースDSP PRO/DSP SPORTをできるだけ雪面に近づけます。
- (2) 2m以内に入ると、混乱を避けるために方向表示の矢印が消えます。方向表示の矢印が消える前に正確な方向を把握して下さい。
- (3) 再び歩くスピードを緩め、最後に表示された矢印の方向に進みます。表示距離が再び増加した場合は最少距離の地点へ戻ります。ここから十字運動を行い、表示距離が最少の地点を特定します。最少距離が定まらない場合は、同じアプローチを何度か繰り返します。十字運動をする場合、あなたのビースDSP PRO/DSP SPORTは回転させずに一定の方向を保って下さい。ビースDSP PRO/DSP SPORTは最も近い送信ビーコンを特定します。

音響信号があなたの検索をサポートします: 埋没者へ近づくにつれ、速く、高い音響信号になります。



重要!
方向表示が消える前に距離の特定をしなければなりません。最良のポジションで受信することで十字運動に費やす時間を短縮できます。深く埋没した場合は、最少の方向表示が2m以上で表示される可能性があります。

重要!
急な旋回やビースDSP PRO/DSP SPORTの回転を避け、ゆっくりと動いて下さい(約10cm/秒)

複数の埋没者

複数の埋没者の検索は、デジタル信号処理装置による信号の分離化を可能にしたピープスDSP PRO/DSP SPORTの大きな特徴です。

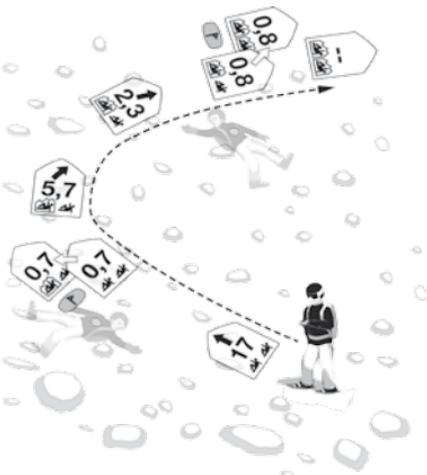
- (1) もし、複数の埋没者がいれば目印の数で表示されます。
- (2) ピープスDSP PRO/DSP SPORTは自動的に最も強い(近い)信号を受信します。
- (3) 最初の埋没者の位置が特定できたら、その場から離れずマークボタンを押します。この信号が正常にマークされた後、ディスプレイにある埋没者マークの周囲にアウトラインが表示されます。
- (4) ピープスDSP PRO/DSP SPORTは自動的に2番目に強い信号を探索します。
- (5) 次の埋没者の検索を続け、全ての埋没者を発見するまで同じ手順を繰り返します。以降、受信範囲内で信号を受信しなければ表示はされません。

マーク機能は対象のピーコンより5mの範囲内で可能です。また、次の信号をマークするには最初のマーキングより3秒後から可能です。最初のマーキングより3秒以内にマークボタンを押すと警告音が鳴ります。



マーク可能な人数:

最大で5名の信号を受信。3名までをディスプレイに表示します。



複数の埋没者

単一のマーク解除: 単一のマークを解除するにはMARK(マーク)ボタンを3秒間押し続けて下さい。

全てのマークを解除: 全てのマークを解除するにはSEARCH(受信/搜索)モードからSEND(送信)モードに切り替えます。ピープスDSP PROのSCAN(スキャン)機能により、マークを解除することもできます。今までマークされていた情報が全て解除され、再度MARK(マーク)機能を開始することができます。

オールドデバイスモード: 古いアナログピーコンはデジタルパルス信号に弱い連続信号を送信しており、デジタル信号の区別に影響を与えます。このようなケースでは複数の信号が実際に存在する可能性があり、表示される時間が短いかもしれません。ディスプレイに埋没者の数を表す埋没者マーク(オールドデバイスモード)の表示が点滅を開始します。これらのアナログピーコンは1m以上の距離を保ちマークして下さい。



連続キャリアのない信号



連続的なキャリアを持った信号

重要! マーク機能は物理的、技術的な制限があります。マーク機能は全てのピーコンに適用されません。重複した信号によりパフォーマンスが低下する可能性があるため注意が必要です。さらに詳しい情報は www.pieps.com で見つけることができます。

ピープスはピープスセーフティシステム(デジタルピーコンと電子プローブ iPROBE)を用いて複数の埋没に対し、100%の解決法を提供しています。ピープスデジタルピーコンとiPROBEまたはiPROBE ONEを組み合わせることでパフォーマンスを低下させることなく複数の埋没者がいる場合、解決することができます。詳しくは「アイプローブサポート」の章を参照下さい。

二次雪崩対策 | 自動送信切替機能

二次雪崩は一次雪崩の捜索中に起こる雪崩です。もし、救助者のビーコンがSEARCH(受信/捜索)モードにある場合、雪崩ビーコンをSEND(送信)モードにすぐに切り替える状況でなければなりません。

ビーブスDSP PRO/DSP SPORTをSEARCH(受信/捜索)からSEND(送信)モードに切り替える場合は'LOCK(ロック)'ボタンを押さずにスライドさせ、メインスイッチをSEND(送信)モードに合わせます。ビーコンを収納し、しっかりと身体で保持します。

ビーブスDSP PRO/DSP SPORT は特定の時間(埋没の場合)、動いていない時にSEARCH(受信/捜索)モードからSEND(送信)モードへ自動的に切り替わる機能を搭載しています。ビーブス DSP PROは動作が感じられず一定時間が経過した時、ビーブスDSP SPORTは一定の時間経過のみで切替わります。

初期段階では、この機能は無効になっています!

この'自動送信切替機能'を有効にするにはビーブスサービスセンターあるいは輸入販売元へお問い合わせ下さい。さらに詳しい情報は www.pieps.com で見つけることができます。

ビーブスは救助者が二次雪崩の際にビーコンを失った場合に、自動送信切替機能は救助の混乱を招く恐れがあるため推奨していません。救助者が小型送信機'ビーブスバックアップ'を身につけている場合のみ二次雪崩に備えることができます。

ビーブス バックアップ

ビーブスは全てのビーコンでSEND(送信)モードへ自動的に切り替わる機能を使わず、代わりにビーブスバックアップのような緊急用送信機の使用を推奨します。

ビーブスバックアップはビーコンと共に直接身体に携帯し、緊急時のみ送信を開始する小型送信機(周波数/457kHz)です。これでビーブスは二次雪崩の可能性に対する解決法を提供します。ビーブスバックアップは全ての標準的なビーコンを受信することができます。捜索に影響を与えることはありません。



DSP PROだけの補足機能

次にあげる補足機能はビーブスDSP PROにのみ有効な機能です。ビーブスDSP SPORTには無く、追加できません。

1. スキャン機能

SEARCH(受信/捜索)モード中に'SCAN(スキャン)'ボタンを押します。ビーブスDSP PROは受信範囲内全体のスキャンを開始します。スキャン中は動かずに立ったままの状態です。ビーコンを安定させ保持します。検知可能な範囲内で全ての埋没者の概要を3つのグループに分けてディスプレイに表示します。

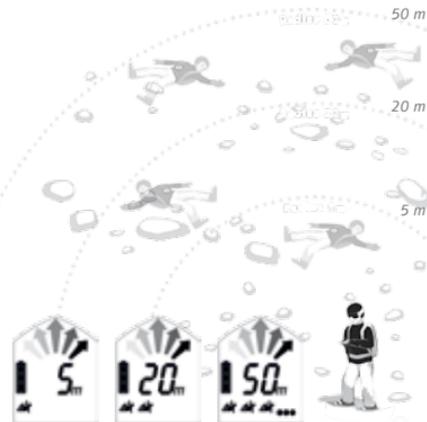
- 1: 約5m以内のビーコンの数
- 2: 約20m以内のビーコンの数
- 3: 約50m以内のビーコンの数

以前にマークされた信号からの情報が全てリセットされ、再度マークするか、次に強い信号の方向に進みます。

スキャン機能を停止するにはもう一度スキャンボタンを押して下さい。

重要!

全ての埋没者を見つけた後、その場から離れてスキャン機能を使用して再チェックをすれば、他の埋没者を見逃すことがありません。



- 1 5m以内に埋没者1名
- 2 5~20m以内に埋没者2名
- 3 20~50m以内に埋没者が4名以上



DSP PROだけの補足機能

2. 送信パラメータチェック機能

アバランチビーコンの送信信号は、ヨーロッパ基準EN300718に基づいたものでなければなりません。最も重要なパラメータは、周波数、パルス長、周期長です。探索時、規格外パラメータのデバイスは、重大な制限を生じる可能性があります。グループチェック機能(取扱説明書内 ビーコン チェック | グループチェック をご覧ください)では送信信号の有無とその周波数をチェックしますが、PIEPS DSP PROは送信パラメータを総合的にチェックすることが可能になります。

送信パラメータチェック機能の起動

1. ビーブスDSP PROのメインスイッチをSEND (送信)にします。
2. 画面に"CH"が表示されるまで待ちます (CH = CHECK)。
3. スキャンボタンを押し続けます。



3秒カウントダウン

この機能はスキャンボタンを押し続けている間は有効です。この機能を終了するにはスキャンボタンを離します。3秒のカウントダウン後、あなたのPIEPS DSP PROは自動的にSENDモードになります。なお、カウントダウン中にもう一度スキャンボタンを押すと機能を有効することができます。

注: 正確な測定には少し時間がかかります! また、パートナーのトランシーバは、5メートル以内を維持する必要があります。

チェック



チェックモード

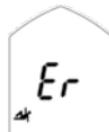


受信範囲内の複数のトランシーバ!

結果



OK: デバイスは許容範囲内での送信をしています。



Error: デバイスは許容範囲内での送信が来ていません。



デバイスは連続的な信号を送信しています。

DSP PROだけの補足機能

3. 周波数計測

SEARCH (受信/探索) モード時にスキャンボタンを3秒間押し続けます。ビーブスDSP PROは周波数測定機能を用いて、他の全てのビーコン周波数をチェックします。ビーコンの最も強い周波数が測定されます。基本の周波数である457kHz(キロヘルツ)からの偏差を表示します。表示された数値が偏差(Hz/ヘルツ)です。右方向への矢印が+(プラス)で、左方向への矢印が-(マイナス)を表します。

周波数測定はスキャンボタンから手を放すことで終了します。

重要! 最高の状態を維持するためにツアーの度にあなたのパートナーのビーコンの周波数をチェックして下さい。ヨーロッパ基準EN300718によると、ビーコンの周波数は457kHz±80Hzの範囲内で送信されなければなりません。ビーコンがその機能を最大限に発揮するためには、送信周波数の偏差は最大で±30Hz以内の範囲内にあるべきです。



例: 図は457kHz+10Hzであることを表示しています。(=457.010Hz)

4. TX600サポート

ビーブスTX600はヨーロッパ基準EN300718(457kHz+/-80Hz)外の456kHzで全てのビーブスDSP PROによって受信することができる犬や機器用の小型送信機です。

SEARCH (受信/探索) モードでマークボタンとスキャンボタンを同時に3秒間押し続けます。ビーブスDSP PROはTX600モード(ディスプレイに'TX'表示)へと切り替わり、最も強いTX600信号の方向と距離を表示します。また、マーク、スキャン機能はTX600でも使用できます。再び、ヨーロッパ基準EN300718に基づいた探索を開始するにはビーブスDSP PROを一度、SEND (送信) モードにした後、SEARCH (受信/探索) モードに切り替えます。

重要! 標準の探索モードでは、ビーブスDSP PROはTX600を表示しません。そのため実際の探索活動は影響を受けません。特別なモードに切り替わらないTX600の検知はごく近くの1m以内です。



DSP PROだけの補足機能

5. 傾斜計

ピープスDSP PROは3次元の統合された傾斜計を搭載しています。あなたはいつでも斜面の角度を確認することができます。

1. 測定したい傾斜にスキーポールを置きます。
2. SEND (送信) モード中にスキャンボタンを3秒間押し続けます。
3. スキーポールの隣にピープスDSP PROを置くと傾斜の角度がディスプレイに表示されます。表示は20秒後、自動的にSEND (送信) モードに切り替わります。



重要! 測定中、ピープスDSP PROは送信されていますが、緊急時にビーコンを失う可能性があるため、雪崩危険区域で測定される場合はピープスバックアップの携帯を推奨します。

ソフトウェアのアップデート

全てのピープスDSP PRO/DSP SPORTは最新のソフトウェアでテストし、またアップデートすることができます。使用者の安全の為に、ピープス研究開発チームは絶えずフィールドでの全ての経験を反映させてファームウェアの改良に取り組んでいます。全ての新しいファームウェアはピープスDSP PRO/DSP SPORTと互換性を持つよう開発されています。全てのピープスDSP PRO/DSP SPORTはピープスサービスマスター、輸入販売元でチェックされ、ファームウェアをアップデートすることができます。(アップデートは有料です)

ビーコンのファームウェアはどのように表示されますか？

ビーコンのスイッチを入れるとディスプレイにファームウェアのバージョンが表示されます。

ピープスのファームウェアに関する詳しい情報は'www.pieps.com'で見つけることができます。



電池

電池挿入部は機器の裏側にあります。スクリューネジ式でコイン等を使って開閉します。電池は必ずアルカリ単4乾電池(AAA)を使用し、常に3本同時に交換して下さい。充電式の乾電池は使用しないで下さい。

バッテリー表示は実際の電圧の計測に基づいています。湿度等の影響で実際の電圧は変化します。野外での寒さから山小屋の暖かさへの変化では電池残量は明らかに回復します。

	PIEPS DSP PRO	PIEPS DSP SPORT	
	3/3 点灯	400-250 h SEND	200-120 h SEND
	2/3 点灯	250-120 h SEND	120-60 h SEND
	1/3 点灯	120-20 h SEND	60-20 h SEND
	消灯	20 h SEND (+10°C) + 1 h SEARCH (-10°C)	
	消灯, 点滅	点灯後、スイッチは自動的にオフになります。	

重要! 長期間にわたり使用しない時(例えば夏の間)は、ピープスDSP PRO/DSP SPORTから必ず電池を取り外して下さい。電池の液漏れによる損傷は保証の対象になりません。

電磁気の影響とピープスオートアンテナスイッチ

全てのビーコンは電子的、磁気的な干渉に対して大きな影響を受けます。このため、全てのビーコンメーカーから、ビーコンと電子的、磁気的または金属的な干渉(例:ラジオ、携帯電話、MP3プレイヤー、鍵の束など)との維持すべき距離の提案があります。

ピープスの提案: SEND (送信) モードでは20cm、SEARCH (受信/検索) モードでは50cm
ピープスDSP PRO/DSP SPORTはオートアンテナスイッチを搭載しています。外部からの影響がある場合、最も強いアンテナから送信が開始されます。さらに詳しい情報は'インテリジェントランスミッター'の章をご覧ください。



テクニカルデータ

デバイスの名前	PIEPS DSP PRO	PIEPS DSP SPORT
周波数	457 kHz (EN 300718)	457 kHz (EN 300718)
電池	単4アルカリ乾電池(AAA)×3	単4アルカリ乾電池(AAA)×3
電池寿命	約400時間(送信モード時)	約200時間(送信モード時)
受信範囲	60メートル	50メートル
探索片幅	60メートル	50メートル
適応温度	-20°C~+45°C	-20°C~+45°C
重量	198 g (電池含む)	198 g (電池含む)
サイズ(縦×横×厚さ)	115 x 75 x 28 ミリメートル	115 x 75 x 28 ミリメートル

違い	PIEPS DSP PRO	PIEPS DSP SPORT
3アンテナ	✓	✓
受信範囲	60メートル	50メートル
探索片幅	60メートル	50メートル
円形受信	✓	✓
グループチェック	✓	✓
インテリジェント トランスミッター - 自動アンテナ切替 - アイブローサポート	✓	✓
マーク	✓	✓
スキャン	✓	—
オールドデバイスモード	✓	✓
送信パラメータチェック	✓	—
TX600サポート	✓	—
自動送信切替機能	✓	✓
傾斜計	✓	—
モーションセンサー	✓	—
電池寿命	約400時間(送信モード時)	約200時間(送信モード時)
エルゴノミック形状	✓	✓
硬化ディスプレイ	✓	✓
キャリングハーネス	イエロープリント	グリーンプリント
ハンドルーフ	✓	✓
アップデート	✓	✓

警告コード

エラー (E)	説明	修正
	ディスプレイに表示なし。	電池(極性及び電圧)を確認し、必要に応じて交換して下さい。それでも表示しない場合は、購入された販売店にお持ち下さい。
E1	ビーコンの機能が制限されています。	購入された販売店にお持ち下さい。
E2	ビーコンの機能が制限されており、送信受信機能が低下しています。	周囲に外部干渉がないかチェックして再試行して下さい。(携帯電話や送信ビーコンの影響のない場所) 再び、同じエラーコードが表示される場合は購入された販売店にお持ち下さい。
E3		
E4		
E5	ビーコンは完全に機能しません。ツアーには持ち出さないで下さい!	購入された販売店にお持ち下さい。
E6	ビーコンの機能が制限され、受信機能が低下しています。	購入された販売店にお持ち下さい。
E8	送信、受信機能の低下はありませんが、ビーコンの機能が制限されています。	購入された販売店にお持ち下さい。

保管 | 手入れ

常温(15°C~25°C)で乾燥した環境にピースDSP PRO/DSP SPORTを保管して下さい。長期間にわたり使用しない時(例えば夏の間)は電池を取り外して下さい。本体表面を洗浄するための洗剤や金属製の布などは使用しないで下さい。

保証

ピース サービス ポータル

ピース サービス ポータルはピースのフリーベースオンラインサービスです。

- ・保証延長
- ・本体の登録
- ・最新ソフトウェア更新に関する情報
- ・登録した製品の情報、知識

ご質問等がある場合は輸入販売元または'support@pieps.com'までお問い合わせ下さい。

ピース保証期間の延長: ピースサービスポータルでオンライン登録をすると無料でピースDSP PRO/DSP SPORTの保証期間を2年から5年へ延長することができます。購入日から5年間有効の保証証明書が発行されます。購入日から3ヶ月以内に限り、保証延長の登録が可能です。

保証条件: ご購入から2年間、材料及び製造上の欠陥に対してはメーカーによって保証されます。保証は、製品の誤った使用、落下または分解等でもたらされた損害には適用されません。製品の材料及び製造上の欠陥以外の重大な事故や損害による原因には、保証や責任の対象として除かれます。一保証の請求には、購入時のレシートを添付して販売店または輸入販売元までご連絡下さい。レシートの添付が無い場合は保証の対象にならない場合があります。

証明 | 適合



証明: 生産者: Pieps GmbH; 生産国: オーストリア; 製品: PIEPS DSP02; 基準: ETS 300718 WEEE 2002/96/EC; Canada: IC: 7262A-DSP02; USA: FCC ID: REMDSP02; この製品はFCC規則とIC RSS-210のパート15に準拠しています。操作は以下の2つの条件を受け取ることができます。: 1) この製品は有害な干渉を引き起こさないかもしれませんが、2) この製品は望まない操作の為に起こった干渉を含むあらゆる干渉を容認しなければなりません。
警告: メーカーによって承認されていない改造や変更は遵守する責任は使用するユーザーにあります。 認証コード、シリアルナンバーはバッテリーコンパートメント内にあります。

適合: PIEPS DSPは指令1999/5/ECの全ての要件と規則を満たします。適合指令は下記サイトからダウンロードできます。 [Http://www.pieps.com/certification](http://www.pieps.com/certification)

生産者、販売 & サービス:

Pieps GmbH, Parking 4, 8403 Lebring, Austria, office@pieps.com, www.pieps.com

全ての情報は2015年6月のものです。
最新版マニュアルは www.pieps.com で見つけることができます。



HERSTELLER / MANUFACTURER

Pieps GmbH, Parking 4, 8403 Lebring, Austria
www.pieps.com



SAFETY SYSTEM

